

第87回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議録	日時	令和3年9月7日(火) 9:16~9:42	場所	第一会議室
出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、加藤総務部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、高橋庁舎建設等担当部長、宮奈地域安全課長、廣田広報課長、加藤市民課長、石原新型コロナウイルス感染症対策担当課長、種山地域安全係長			
付議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 市内の感染者を減らす施策 2 市民にワクチン接種を促す施策 3 各部連絡事項 			
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症防止施策の検証について ・抗体カクテル療法を実施する病院等の医療施設等の開設に関する緊急要望 ・小金井市内介護事業所における新型コロナウイルス感染について(8/31付) ・小金井市内介護事業所における新型コロナウイルス感染について(9/3付) ・年代別ワクチン接種状況(令和3年9月6日現在) ・東京都三宅村長宛お礼状 			
<p>(進行：福祉保健部長)</p> <p>(市長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスのデルタ株の感染拡大が続いており、緊急事態宣言は9月12日までとなっているが、延長も想定し、情報収集に努めて対応していきたい。 ・次回の本部会までに緊急事態宣言延長を踏まえた公共施設の対応も決定する必要がある。 ・市内の感染者は2002名と2000名の大台になり、市民62人に1人が感染した計算になる。 ・学校や子供関係の施設で陽性者が出るなど緊張が続いている。 ・全庁あげて危機意識を持ち、人流抑制とワクチン接種に注力していきたい。 ・新型コロナ対応は各部各課がサポートして全庁で取り組んでほしい。 ・年代別ワクチン接種状況。1回目の接種率は74.3%、2回目の接種率は62.28%になっているが、ここからの接種率向上に注力していきたい。10月末までに接種率80%を目指して取り組んでほしい。30代以下の接種率をどうやって向上させていくか、策を考えていきたい。 ・9月22日から宮地楽器ホールで集団接種が始まるが、予約枠をいっぱいにならないと接種率は向上しない。 ・三宅村から同村で余剰になったワクチン85バイアル、510回分のワクチンを譲っていただき、調布飛行場まで持参してくれた。有効活用していくとともにお礼状を差し上げた。 ・自宅療養者に対する抗体カクテル療法の要望書を東京都に提出した。 ・9月中旬～下旬に、東京都が味の素スタジアムで酸素センターを増設し、抗体カクテル療法 				

を活用していく。圏域6市及び6市医師会で運用を調整しながら活用し、重症化を防いでいきたい。

- ・この数日、感染者数は減少傾向にあるが、これは一時的なものと捉え、気を緩めることなく取り組んでいきたい。

1 市内の感染者を減らす施策

(新型コロナウイルス感染症担当課長)

- ・新型コロナウイルス感染症防止施策の検証については、庁内各課から提出された施策のうち、◎や○を中心にまとめたものである。

(福祉保健部長)

- ・今週中には新型コロナウイルス感染症防止施策についてまとめることとしたい。金曜日夜は医師会とワクチン連絡会があり、そこである程度示すことができるようにしたいため、明日・明後日には管理職者を集めて会議を行いたい。そのうえで厚生文教委員会終了後に理事者に報告、説明することとしたい。
- ・新型コロナウイルス感染症防止施策は、人流を減らすこととワクチン接種の勧奨が主となる。◎が付いている買い物代行は実現に向けて動いている。○もやっていきたいが、検証の上、できる／できないも含めて結論を出していきたい。今週中に課長職者を呼ぶので来ていただきたい。課長職者が来れない場合は係長職、係長職が来れない場合は部長職に来ていただく。
- ・新型コロナウイルス感染症防止施策に載っていないものも、部長職者を中心にアイデアを出していただきたい。

(市長)

- ・庁内各課のみなさん、意見ありがとうございました。仕分けしたうえで進めてまいりたい。

2 市民にワクチン接種を促す施策

(市長)

- ・ワクチン接種会場を示す横断幕を武蔵小金井駅南口にも揚げたいが、発注はどうなっているか？

(新型コロナウイルス感染症担当課長)

- ・横断幕については現時点では発注に至っていない。9月22日の宮地楽器ホールでの集団接種に間に合うか微妙なところである。

(市長)

- ・9月22日には横断幕を上げると医師会に約束しているため、間に合わせてほしい。地域安全課にも協力してもらいたい。財政面についても協力をお願いしたい。

(新型コロナウイルス感染症担当課長)

- ・ワクチン接種の勧奨通知は庁内印刷で対応していく。

(福祉保健部長)

- ・ワクチン接種について、著名人に出演していただき、動画配信していく。市民部、生涯学習部、子ども家庭部も協力してほしい。

(市長)

- ・宮地楽器ホールでの集団接種は飛び入り参加も可能か？

(新型コロナウイルス感染症担当課長)

- ・飛び入り参加も可能である。

(市長)

- ・献血の呼びかけと同様、ワクチン接種についても街頭での呼びかけをやるべきである。市長も街頭に立って呼びかけを行うので、全庁から各課輪番制でやってほしい。

(教育長)

- ・感染者数は接種率が低いところに多い。このことをもっと広報して、エビデンスとしてだすことが大切である。

(福祉保健部長)

- ・罹患率と接種率の相関関係を示していけたらと考えており、どのように発信していくかも含めて、広報秘書課の力も借りながら検討していきたい。
- ・庁内横断的な機動的な部隊を作るのもよいだろうし、各部で考えられることを模索していきたい。

3 各部連絡事項

(福祉保健部長)

- ・福祉保健部からは介護施設の陽性報告を提出している。

(生涯学習部長)

- ・緊急事態宣言の延長が9月9日に正式決定する**予定であり**、9月10日には東京都の緊急事態措置内容の**公表**が見込まれる。公共施設の対応について、**基本的には現在の制限を継続することとなるが、関係部局、理事者と協議して決めていきたい。**

(総務部長)

- ・週末、昨日も職員の陽性者が出ている。職場クラスターにならないように各管理職者は職員の健康観察に注意してもらいたい。

(市長)

- ・宮地楽器ホールの集団接種は9月22日から10月31日を予定しているが、宮地楽器ホールの先約者との交渉は終了しており、尽力してくれて感謝します。
- ・9月8日が宮地楽器ホールでのリハーサル、同日から予約受付開始。予約受付開始はしっかりと広報してほしい。
- ・9月15日号の市報の準備は整っているか？

(新型コロナウイルス感染症担当課長)

・市報の準備は整っている。

(市長)

・9月22日から集団接種スタート。5000名強が2回接種できる見込みであり、ここでの接種者増が問われているため、しっかりと取り組んでほしい。

(福祉保健部長)

・新型コロナウイルス感染症防止施策の検証について各管理職に来てもらう日程調整は、新型コロナウイルス感染症担当課長にお願いしたい。各管理職も新型コロナウイルス感染症防止施策の検討内容も含めて参加してほしい。今週中には一定の成果を出したい。全庁で取り組んでほしい。

(以上)